

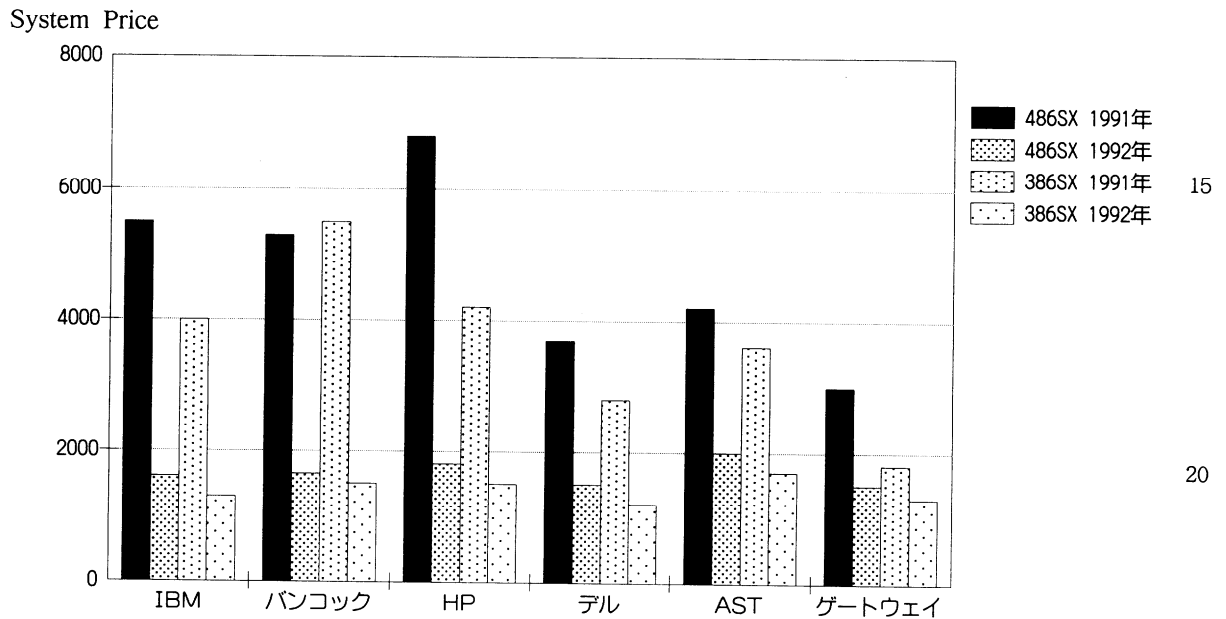


慶應義塾大学ビジネス・スクール

コンパック・コンピューター・コーポレーション (B)

競争の激化によって、パソコンの価格は、付表1に示すように、誰も予測しなかった速さで下降した。競争相手が、より速いマイクロプロセッサを使った新しいモデルを発売すると、遅いマシンの価格は急激に下がった。付表2が示すように、1991年の初めから1992年の末にかけて、IBM の業績は、この競争から深刻な影響を受けた。IBMとしては、業績や市場での地位が、さらに低下する前に、行動を起こす必要があった。

付表 1: デスクトップ・コンピュータの価格推移
パソコン価格(\$)—1991年対1992年のシステム



会社		IBM	コンパック	H P	デル	AST	ゲートウェイ
486SX 1991年	■	5500	5300	6800	3700	4200	3000
486SX 1992年	▨	1600	1650	1800	1500	2000	1500
386SX 1991年	▩	4000	5500	4200	2800	3600	1800
386SX 1992年	▧	1300	1500	1500	1200	1700	1300

ほぼ同様なコンフィグレーションのデスクトップ・システムのおよその表示価格

資料出所 : PC Week, 1992年12月14, p. 10.

このケースは、米国Auburn UniversityのWilliam R. Boulton教授、同Mustafa V. Uzumeri助教授、および日本IBMのYuhji Fujitaが、クラス討議のための資料として作成した。慶應義塾大学ビジネス・スクールは、著者の許可を得て、これを教育に使用するため邦訳した。(1994年1月 BV 翻訳監修 古川公成)